

『Lines of Sight ～それぞれのアジアへの視線～』

● PFWトップページ ● NPIトップページ

Title: 「翔けゆくアジア！」



荒金 謙
ついに、この日が来た！海外フィールドワークは、自分にとつての登竜門であり、試金石であると思っている。この海外FWで自信をつけ、どこにでも勝ることなく、取材に向かう。そんな自分になるため、今日もアジアの風を翔け抜け
る！

● 最近のエントリー

■ 台湾・着きました！本日は言葉少なめに、どうぞ！ 石垣島の取材は後日にゴメン！
(2006.03.27)

■ 那覇で偶然の再会！
(2006.03.24)

■ 那覇の石骨を歩く！
(2006.03.24)

■ 首里城に琉球の風！
(2006.03.23)

● アーカイブ

■ 2007年07月
■ 2007年01月
■ 2006年12月
■ 2006年11月
■ 2006年10月
■ 2006年09月
■ 2006年08月
■ 2006年07月
■ 2006年06月
■ 2006年05月
■ 2006年04月
■ 2006年03月

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

翔けゆくアジア！！ > 2006年03月 アーカイブ

06.03.27

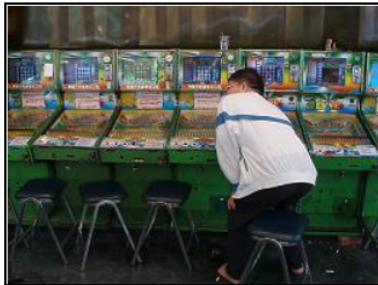
台湾・着きました！本日は言葉少なめに、どうぞ！ 石垣島の取材は後日にゴメン！

高雄の街の道の広さに驚き！運転の荒さに驚き！バイクの多さに驚き！道ゆく人々に驚き！店構えに驚き！店先にあるものに驚き！引率の五十嵐先生の一心不乱な取材に驚き！いろいろなものに驚きました！本日は写真メインです！





画像の確認
画像の確認







カテゴリ:

post by 荒金 聰 | 日時: 2006.03.27 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[掛けゆくアジア!!](#) > 2006年03月 アーカイブ

06.03.24

那覇で偶然の再会！

本日は語りが多いです！読んでくれる人は、眠気防止にコーヒーでも飲みながら！！！

モノレールに乗って繁華街に戻り、国際通りや商店街を散策していた。那覇のアーケードは縦横に入り組んでいて、どこか行ったことのないイスラム圏のバザールにいるような気分になった。昔ながらの商売方法をしているおばあさんなどもいて、歩くだけで楽しめた。

そろそろ夕方に石垣島へ出港するフェリーターミナルへ戻るため、市場から国際通りのバス停へと戻ろうとして歩いていたら、何やら風流で、どこかで見たことのある店構えのアクセサリー雑貨屋が目に留まった。



中に入り、間違いない！と思いつつ すいませーん！ やはり私の知っている雑貨屋Hamakichiの店長が出て来た！ ウわー偶然だね！お互いに偶然を確認し合った。Hamakichiさんに知り合ったのは、今からかれこれ3、4年前になる。臼杵で独り暮らしをしていた時、写真の道に進路変更するかどうか見極めるために、毎日のように臼杵城下町の夜を撮り歩いていた時に出会ったのである。あれは11月の臼杵竹祭りの夜であった。臼杵城の砦櫓をバックにHamakichiさんの奥さんを撮らせてもらったのがきっかけだ。～話飛ばします！ 佐賀閑の漁港前にあるお店に写真をもっていく—素人ながら撮った数枚の写真を見せる—数点の写真をとても気に入ってくれる—一緒にコラボレーションをする—私が写真・Hamakichiさんが書類—何点か売れたらしい！ありがたい！ちょっと自信を持つ！—佐賀閑の人通りのほとんどない、目の前が海！の場所でひたすら警備員のバイトをやっていた時に偶然、ご夫婦が車で通る→缶コーヒーをくれてありがとうございました！→Hamakichiさん夫妻沖縄に行く！→その後は会っていない、と長くて申し訳ないがこんな感じです。世の中、案外せまいというかめぐりあいあってあるんですね！ 本命のめぐり合いがないのは何故か？んーまだまだ、すでに30代だが、未熟なので神様・仏様が合わしてくれないのでしょう！ということであまり悲觀しないように毎日頑張っています！ 今回は自らしくなく(！？)、過去話や愚痴っぽかったけど、話を戻します。



画像の確認

画像の確認

雑貨屋Hamakichiさんの店構えは佐賀閑の時と変わらず、いやそれ以上にオシャレになっていました！もちろん、手作りのアクセサリー・額縁などはシンプルでとても風流・素敵、健在です！Hamakichiさんの作品にあらためて海人(うみんちゅ)魂を感じました！

ひとつ買って行きたい！たけどこれから石垣・台湾・アジア大陸上陸と長旅が続きます、贅沢もできない、プレゼントする彼女もいない(笑いごとにしたくはないが！)ということで、今度来たときには買って帰れるようにしどきますと、言い残しつつお別れ、短い那霸寄港から石垣島へと再び出港するのであった！まる！



カテゴリ：

post by 荒金 聰 | 日時: 2006.03.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[翔けゆくアジア！！](#) > 2006年03月 アーカイブ

那覇の石畳を歩く！

那覇に寄港した3/20、首里城公園内のおしゃれな食堂・Sui-Muiで昼食をとった。当然食べたのはゴーヤーちゃんぶるだ！さすが本場、ゴーヤーに卵と豆腐の相性は抜群だ！



画像の確認

琉球料理に満足して、首里城公園近くの歴史ある石畳を歩いた。ここは日本の石畳百選に選ばれているという。私は大分の別府出身であるが、同県の白杵市に3年間独り暮らしかしていたこともあり、石畳の道がけっこう好きだ！白杵の雨に濡れた石畳はとてもすてきだが、ここあまり舗装をしていない石畳も立派だ！この石畳沿いにあるガジュマルの木がまたすごい！サ



ンゴで出来たような崖

画像の確認





にしっかりと根をおろしている。また、バス停の近くや石畳の道から民家へとつながる階段の上にはビックリするような赤い花が咲いていた！私だけではなく、この道を通る人は誰もがその美しさを実感するであろう！



[画像の確認](#)

カテゴリ：

post by 荒金 聰 | 日時: 2006.03.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[翔けゆくアジア！！](#) > 2006年03月 アーカイブ

06.03.23

首里城に琉球の風！

朝9時には、首里城公園の散策が始まった。聞けば、92年の開園までは、沖縄戦での焼失からの復興に時間がかかったようで、築き上げるのは一苦労、壊れるのはほぼ一瞬だと思った。復興した首里城正殿をはじめとした公園内の建築・施設は整備が行き届いていた。朱色の外観・内装はもちろん美しいと思ったが、何百年前からのものだろう、城内の外壁や石畠のあちこちに穴があいていたりするところに特に魅了された。15世紀初めに尚巴志が琉球王国を創った時からのものであろうか？新しくきれいな色をした建築物よりも、さびれたものに、歴史と伝統の想いをよせることが何より楽しく感じる。



[画像の確認](#)

北殿の展示室では、正殿前の当時の儀式を再現した模型に人気があった。歴代の国王が、即位の時、正殿に向かって頭を下げる、つまり中国の冊封使から国王就任を認めてもらう。この儀式のシーンは、模型といえども壯觀であった。



画像の確認

1853年にベリー提督が江戸幕府とは別個に首里城を訪問しているという年表からも、明治政府によって併合されるまで、この地が中国との関わりを維持しながらも独自の政権・文化を築いてきたことを実感した。照り輝く太陽のもとを吹き抜ける春の風は、まさに琉球の風であった！！！[画像の確認](#)

カテゴリ：

post by 荒金 聰 | 日時: 2006.03.23 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[翔けゆくアジア!!](#) > 2006年03月 アーカイブ

遅れましたが、Up始めます！

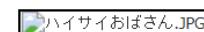
まず、先ほど一所懸命書いた記事が消えてしまったことで泣いています！何とか気を取り直します！

慌しかった準備も終わり、ついに3/18大阪南港より出航した。クルーズフェリー飛龍は、予想より少し大きく、広いスペースの等室ではなかったが、なかなか快適な船旅である。しかし九州沿岸あたりから揺れが大きくなり、一時ひどい気分に襲われた。

しかし、20日早朝、太陽がさんさんと照り輝く予感のするうす曇りの那覇に寄港すると、パワー全快のような気分になった。さっそく那覇一の國際通りを歩き始めたが、時間はまだ朝の8時頃、閉まっている店が多い。そんな中、ゴーヤーマンの人形看板・シャッターの下りているハイサイおじさん・ハイサイおばさんのお店・すでに店を開けていたみやげもの店のおば



さんが温かく迎え入れてくれた！



[続きを読む "遅れましたが、Up始めます！"](#)

カテゴリ：

post by 荒金 聰 | 日時: 2006.03.23 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)